

平成17年(ワ)114 損害賠償請求事件

診 療 経 過 一 覧 表

年月日 (時間)	診 療 経 過	投 薬	証拠(乙A1)	原告の認否
15.10.29	呼吸困難、動悸を訴えて循環器科を受診 心電図で、心房細動と診断 胸部レントゲン写真で、著明な肺うっ血、心胸比58%と心拡大 心エコー検査で、左室駆出率24%と心機能は高度に低下、心嚢液貯留も認めた重症心不全と診断 集中治療室に入院 収縮期血圧171～160mmHg 左房径が53ミリメートル тромボテスト58.0%, INR1.15 脈拍68	利尿剤(ラシックス)、カテコラミン製剤(イノバン、ドブトレックス)、ヘパリン8000単位/日、抗不整脈薬(リドクَيْن)を静脈投与	P2,3 P46 P46 P7 P27 P53,82 P78 P7 P7	
15.10.30	心房細動は持続	抗凝固剤(ワーファリン2mg/日)、利尿剤(タイート)、カリウム製剤(グルコンサンK)を内服で追加投与 ヘパリン8000単位/日を静脈投与 点滴の利尿剤(ラシックス)中止	P96 P53,54,83 P53	

1 5.1 0.3 1	心室性不整脈の単発あり うっ血の軽快	抗不整脈薬(リドクイック)投与 ヘパリン継続投与	P83 P48	
1 5.1 1.1		カテコラミン製剤(イノバシ、ドブ トレックス)投与中止 ヘパリン 8000 単位/日 を静脈投与	P55	
1 5.1 1.4	トロンボテスト 58.9%, INR 1.14 胸部レントゲン写真, うっ血は改善, 心胸比は58%と 心拡大 重症個室(第2CCU)に転床 早急に電氣的除細動を行うべき症例と判断し, 患者及び 家族に説明したが, 即日承諾は得られなかった トイレ歩行可, 自覚症状なし	ワファリンを3錠(3mg)に増 量, ヘパリンは継続	P49 P58 P49 P57,86 P45,49,50 P86	
1 5.1 1.5	心房細動持続 一般病棟に転床 原告家族は電氣的除細動について承諾 経胸壁心エコーで, 左室駆出率21%, 左室拡張末期径 LVDd 64mm 左房径が50ミリメートル 脈拍78	 ヘパリン継続投与	P8 P87 P45 P8 P8 P8 P55	
1 5.1 1.6	トロンボテスト 57.6%, INR 1.15	ヘパリン継続投与	P31 乙A2	
1 5.1 1.7	心房細動持続 経食道心エコーで, 左房内血栓のないことを確認 もやもやエコーが認められた。 血圧123mmHg / 83mmHg		P9 P92 P79	

	電氣的除細動を施行し，洞調律の復歸に成功 経食道心臓エコーの結果，拡張型心筋症であると診断 17：30に心電図において，心房細動の波形に戻った 22：00の心電図においては洞調律	ワーファリンを4錠に増量 ヘパリン継続投与	P60 P51 P9 P90 乙A2 P92	ヘパリンを継続投与した点 は否認する
15.11.10	トロンボテスト50.3%，INR1.20 原告退院を強く希望し退院を許可し，ワーファリンコントロールを外来で施行することとする	ワーファリンを4.5錠に増量し，抗不整脈薬(サリズム)も継続 ヘパリン継続投与	P31 P51,60 P60	原告が退院を強く希望した 点是否認する
15.11.11 PM.7：30	妻が帰宅したところ原告が倒れているのを発見，午後9時10分頃，救急車で搬送され，救急外来で受診後，集中治療室に再入院 意識レベルI・3，右半身不全麻痺，失語，脳梗塞と診断 医師に対しては，妻が午後7時30分に帰宅したところ，原告が倒れているところを発見し，呼びかけに対する反応が乏しくて様子がおかしかったため救急車にて救急外来に來たと説明した。 胸部レントゲンで心胸比60%と心拡大，肺うっ血 心電図で，心房細動再発による心不全と診断 脳梗塞発症時間が不明で血栓溶解療法の適応時間は経過していると判断	脳保護剤(ラジカット)，カカテコラミン製剤(イノバソ，ドブトレックス)の点滴	P6,102 P15 P117 P119,P139	原告が倒れていた点 は否認する 脳梗塞との診断 は否認する
15.11.12	心室性期外収縮が出現	抗不整脈(リドクイン)を静脈注射	P168,169	
15.11.13	頭部CTで，左大脳半球に広範な低吸収域を認めたが，脳出血はなし INR1.21		P121	
15.11.14		ヘパリンの点滴開始	P123	

1 5.1 1.1 5	開眼しつつも自発的活動が低下		P171	
1 5.1 1.1 6		カテコラミン製剤(イノバシ、ドブ トレックス)の点滴を終了	P143	
1 5.1 1.1 7	呼びかけに顔を向けるなど意識状態はやや自発性が認められるようになり、顔面麻痺は軽快		P123	
1 5.1 1.2 0	心室性不整脈悪化	抗不整脈薬(リドクイック)の 静脈注射	P175	
1 5.1 1.2 1	左下肢は一人で動かせるようになってきた		P126	
1 5.1 1.2 3	心室性不整脈悪化	抗不整脈薬(リドクイック)の 静脈注射	P177	
1 5.1 1.2 5	リハビリ開始		P148	
1 5.1 2.9	車椅子で移動可能		P186	
1 5.1 2.1 0		抗凝固薬(ワーファリン)内服 開始	P146	
1 5.1 2.1 2	G病院に転院		P130	